

1. 食料の大消費地を支える農業

- (1) 資料Ⅰのはくさいのように、新鮮な農産物を都市の住民向けに生産する農業を何といいますか。

近郊農業

- (2) 資料Ⅱで近郊農業が盛んな地域を○で囲み、どのような地域に広がっているかまとめてみよう。

(例) 埼玉、栃木、群馬、茨城、千葉にまたがる、市街地の外側に広がる地域。

- (3) ○で囲んだ地域で生産されている農産物を、資料Ⅱや教科書から挙げてみよう。

(例) はくさい、ねぎ、ほうれんそう、こまつな、なし、いちご、鶏卵、牛乳 など

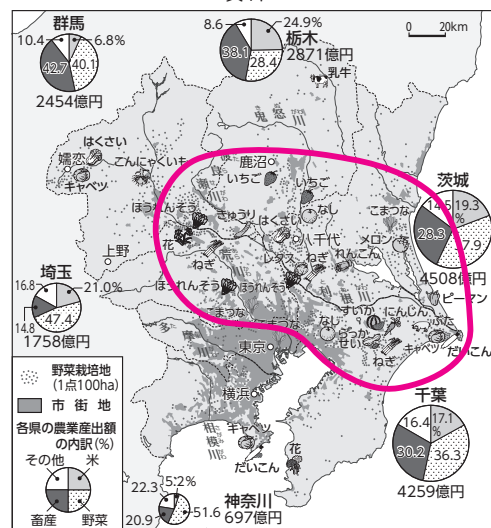
- (4) ○で囲んだ地域で農業が盛んな理由を、人口や都市との関わりから考えてみよう。

(例) 大消費地が近くにあるため、輸送にかかる時間や費用を抑えられるから。新鮮さを保って輸送することができるから。

資料Ⅰ



資料Ⅱ



資料Ⅲ



2. 山間部の役割と地域の再生

- (1) 関東地方の山間部は、人々にとってどのような役割を担っているのだろうか。資料Ⅲや地図帳から考えてみよう。

(例) 観光や登山、キャンプなどをする行楽の場所としての役割。

- (2) 教科書を読んで、上野村の①地域の課題、②課題を解決するための取り組み、③その成果をまとめてみよう。

- ① 地域の課題：(例) 人口の減少、高齢化、過疎
 ② 解決策：(例) 自然を生かした特産品の開発、働き口の確保（きのこセンター）
 ③ 成果：(例) UターンやIターンの増加

本時のまとめ

◆ 東京大都市圏の周辺の農業地域や山間部は、東京大都市圏とどのように結び付いているのか説明しよう。

(例) 東京大都市圏の周辺は多くの人を支える農業地帯となり、山間部は人々が憩いを求めて気軽に行ける観光スポットになっている。